

DVDを活用した刑事模擬裁判

有罪!?それとも無罪!?

中学生

高校生



あらすじ

仕事帰りの女性が後をつけてきた男に押し倒され、全治1ヶ月の怪我と現金3万円入りの財布を奪われました。被害者が書いた似顔絵を元に被告人が逮捕されました。事件当時は先輩の部屋で酒を飲んでいたというアリバイがあり、無罪を主張しています。

被害者の目撃は正確なのでしょうか。先輩のアリバイ証言に問題はないのでしょうか。

授業の詳細

- 対象 中学生～高校生
関連教科 社会科・特別活動
授業時間 100分(2コマ)×2日程度

この他にも「殺意の有無」「正当防衛の成否」「量刑」が争点の授業例もご用意しています。

プログラムのねらい

刑事裁判に市民が参加する「**裁判員裁判**」を学びます。裁判員役の生徒は、判断者として実際に審理に立ち会い意見交換をしながら判決を決定していきます。検察官の起訴状朗読や検察側の証人尋問、弁護側の証人尋問の場面はDVDの映像を使い、**実際の法廷に参加しているような体験**もできる授業です。

授業の流れ

生徒の中から裁判員役を選んで評議に参加してもらいます。選ばれなかった生徒は補充裁判員として各自評議を聞きながら考えます。

50分

前半

ガイダンス

法廷証言
DVD映像

50分

後半

評議
事件に関する質問や
争点に対する意見交換

講評

